

eポートフォリオ (Mahara) でなにができるの？

eポートフォリオは、学習成果を蓄積し、その振り返りを実施したり、自分のポートフォリオを公開し、フィードバックをもらったりすることで学習をより深めるためのツールです。また、eポートフォリオは工夫次第で、その用途は様々な可能性を秘めています。

Fレックスのeポートフォリオでは、活動記録（アーティファクト）を登録し、ビュー（表示等のレイアウト）を設定し、公開対象を指定するという手順でポートフォリオを作成していきます。

活動記録 (アーティファクト)

なにを

ブログなどの日記や学習課題、デジタル保存できる学習成果物・作品などのことを、Fレックスのeポートフォリオでは「活動記録」とよんでいます。

ビュー

どのように

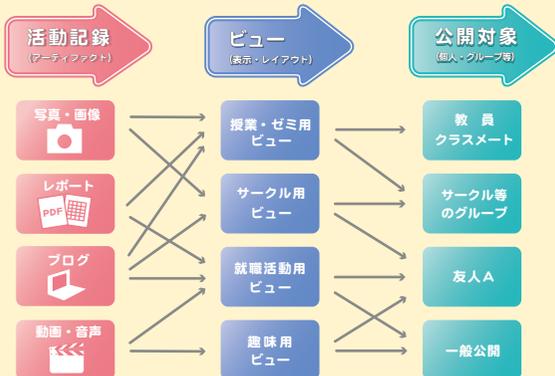
eポートフォリオでは、活動記録（アーティファクト）を蓄積しただけでは、その内容は自分にしか見えません。これをどのような形で誰に見せるのかということを自由に設定できます。この機能のことを「ビュー」と呼んでいます。様々な活動記録を組み合わせて、見せたい相手や状況に応じたビューを作成することができ、自由度が非常に高いことが特徴です。例えば、ゼミでグループワークをしたときに、同じグループの学生同士で課題ファイルやブログを共有して見せ合うことが自由に可能になります。

公開対象・グループ

だれに

Fレックスのeポートフォリオでは、利用者を一定のグループにまとめてコミュニティを作ることができます。グループ内でビューを共有することもできるため、クラスやゼミ、プロジェクト単位でグループを作り、活動記録を限られたメンバーで簡単に共有することができます。

eポートフォリオ作成の手順



Fレックスが提供している Web サービス

● LMS (授業サポート)

Moodle



授業の様々な活動を支援するためのツールです。資料の提供、課題の提出、オンライン試験、電子掲示板、アンケート、成績の提示など、様々な機能があり、参加校の演習室からのみならず、大学外からでもアクセスが可能です。Fレックスで蓄積している研究会やシンポジウムの講演動画や資料を集めたアーカイブもLMS上に構築されています。

<http://lms.f-leccs.jp/>

● SNS (コミュニティサポート)

OpenSNP



個人のブログ（日記）と、コミュニティのための掲示板の機能があり、コミュニティ形成を支援するツールとして導入されています。学内のサークル、委員会などの実際に存在するコミュニティを支援するだけでなく、大学を越えた仮想コミュニティをSNS上で作成することも簡単にできます。Googleマップとの連動や、ケータイからのアクセスも可能で、Fレックスのコミュニケーションの中心となっています。

<http://sns.f-leccs.jp/>

● eポートフォリオ (学習者サポート)

Mahara



学習者が作成した活動記録（課題、レポート、振り返りの記録等）を蓄積し、本人が自分自身の学習の振り返りに使ったり、グループや友達との間で共有したりするために、閲覧者を限定して公開することが可能です。利用目的としては授業で利用するラーニングポートフォリオ、就職活動で利用する就職活動ポートフォリオ、教員が教育を振り返るために使うティーチングポートフォリオ等が想定されています。

<http://eport.f-leccs.jp/>

〒910-1195 福井県吉田郡永平寺町松岡兼定島4-1-1
福井県立大学 経営企画部 経営企画課内
福井県学習コミュニティ推進協議会 (Fレックス)
info@f-leccs.jp Tel. 0776-61-6000 内線 1037



<http://f-leccs.jp/>

表紙写真：学生主催のBBQ大会でのひとこま

2010.09

個性的な地域創生のための学習コミュニティを基礎とした仮想的総合大学環境の創造



活用ガイド



eポートフォリオ (学習者サポート)



eポートフォリオ (Mahara) の設定方法

1. 活動記録 (アーティファクト) の設定 **なにを**

eポートフォリオでは、利用者が作成したブログ、ファイル、テキスト、画像等を活動記録と呼んでいます。eポートフォリオは、この活動記録を作成・登録することから始まります。

■ブログ (記事) をeポートフォリオに設定する場合

Fレックスのeポートフォリオでは、授業、ゼミ、サークルといった自分の活動内容ごとに独立したブログをいくつも作ることができます。この場合、ブログが1つの活動記録として登録されます。ここでは、活動記録の一つとして、ブログを設定する場合について説明します。

- ① 「マイポートフォリオ」を選択
- ② 「マイブログ」を選択
- ③ 「ブログを追加する」をクリック
- ④ 「新しいブログ: ブログの設定」で、タイトルと説明を設定した後、「ブログを作成する」をクリック (下図参照)
- ⑤ 「マイブログ」に、今作成したブログのタイトルが表示されるので、「記事を追加する」からブログ記事を追加
- ⑥ このブログに新しい記事を書く場合は、「記事を追加する」をクリック

※「ブログを追加する」をクリックすると、別のブログが作成されますのでご注意ください。



■ファイルをeポートフォリオに設定する場合

活動記録として、ワードやエクセル、PDFなどのファイルも自由にアップロードできます。

- ① 「マイポートフォリオ」を選択
- ② 「マイファイル」を選択
- ③ 「ファイルをアップロードする」からファイルを選択してアップロード
- ④ 必要に応じて、「フォルダ」を作成して、ファイルをまとめることが可能

※同じ要領で、いくつでもファイルをアップロードできます。



2. ビューの設定

どのように

eポートフォリオでは、作成した活動記録を、授業やゼミ、グループで必要なファイルごとにまとめて、どのような形式で見せたいかを設定することができます。この機能を「ビュー」と呼びます。ビューの設定は次のとおりです。

- ① 「マイポートフォリオ」を選択
- ② 「マイビュー」を選択
- ③ 「ビューを作成する」をクリック



■ビューの作成 ステップ1: レイアウト

ビューに活動記録を表示させるには、図のように、直接、活動記録をドラッグして配置します。例えば、ファイルを表示させたい場合は「ダウンロードできるファイル」をドラッグして画面下のスペースに配置します。



ブログを表示させたい時も同様に、「ブログ (3)」のタブを選択し、『ブログ』『ブログ記事』『最新のブログ記事』と3つの選択肢が



ありますので、表示させたいものをドラッグして、画面下のスペースに配置してみてください。

※ビューでは、ファイルやブログだけでなく、活動記録として、外部のブログのRSS情報やYouTubeなどの動画も取り込み、配置することが可能です。

■ビューの作成 ステップ2: 詳細

配置が決まったら、「次へ」をクリックします。ビューのタイトルおよび詳細を記載して、「次へ」を選択すると、ビューが作成されます。



3. 公開範囲の設定

だれに

eポートフォリオでは、活動記録を登録し、ビューのレイアウトを決定しただけでは、そのビューは自分には見えません。ですから、最後に、誰に対して見せるかの設定を行う必要があります。

■ビューの作成 ステップ3: アクセス

ビューの作成の最後の段階 (ステップ3) で、自分のビュー情報を誰に閲覧させたいかを設定できます。検索機能で、見せたい対象 (ユーザ個人、グループ) を選択し、最後に「保存」をクリックして、ビューの作成は完了です。



なお、この公開範囲の設定は、日付指定もできますし、後から自由に変更可能です。もちろん、自分だけにしか見えないビューを作成してもかまいません。